

みやーく障がい福祉プラン

宮古島市第3次障がい者計画及び
第6期障がい福祉計画・第2期障がい児福祉計画



令和3年3月

沖縄県 宮古島市



ごあいさつ

障がい者(児)に対する施策は、平成18年に施行された「障害者自立支援法」にかわり、平成24年に「障害者総合支援法」が施行され7年が経過しました。障害者総合支援法では、目的が改正され、「自立した」という表現から、「基本的人権を享有する個人としての尊厳にふさわしい」に変更されると共に、障害福祉サービスに係る給付に加えて、地域生活支援事業による支援も明記され障がい者(児)に対する支援を総合的に行う事とされております。障害者総合支援法では地域社会における共生の実現に向けての取組が大きなテーマとなっておりそれを受けて障がい者(児)が自らの望む地域生活を営むことができるようニーズの多様化にきめ細かく対応するための支援の充実が図られるようになっております。

本市は、「誰もが自分らしく暮らせる、共生のまちづくり」を基本理念に「第3次障がい者計画」を策定致しました。

本計画では、基本理念の達成の為「障がいの理解と差別の解消、権利擁護、虐待の防止」「健康保健、療育支援等の充実」等5項目を掲げ地域社会の実現を目指しています。又、令和2年度が最終年度となる「第5期障がい福祉計画・第1期障がい児福祉計画」の成果や課題、及び国の指針等を踏まえ「第6期障がい福祉計画・第2期障がい児福祉計画」では「相談支援体制の充実・強化」、「障害福祉サービス等の質の向上」を新たに加え、前計画での課題も引き続き実現に向け取り組んで参ります。

本計画は、障害者総合支援法の基本理念にのっとり、「地域社会における共生の実現」を目指し、障がい者(児)が地域で自己決定による充実した生活を営むことができるよう、サービス事業所、相談事業所等の関係機関と連携を強化し、各種施策の実現に向け取り組んで参ります。

結びに、本計画の策定に関し、アンケート等によりご意見を頂いた障がい者(児)の皆様、及び各事業所並びに宮古島市施策推進協議会の委員の皆様のご理解とご協力に対し、厚く御礼申し上げます。

令和3年3月

宮古島市長 座喜味 一幸

本計画書では、「障がい」、「障がい者」と表記していますが、法律名や組織名などの固有名詞が「障害」と定められている場合は、「障害」との表記にしています。

目次

■ 第1章 計画策定の概要 ■

| | |
|--------------------------------------|---|
| 1. 計画策定の背景と趣旨 | 1 |
| 2. 計画の位置づけ | 2 |
| (1) 3計画の関係 | 2 |
| (2) 県や市策定の他計画との関係 | 3 |
| 3. 国の基本指針、障がい者基本計画に沿った計画策定 | 3 |
| (1) 第6期障がい福祉計画及び第2期障がい児福祉計画策定に係る基本指針 | 3 |
| (2) 国の第4次障害者基本計画を踏まえた策定 | 3 |
| 4. 計画の期間 | 6 |

■ 第2章 障がい者の現状 ■

| | |
|--------------------------|----|
| 1. 障がい者数の状況 | 7 |
| (1) 身体障害者手帳 | 7 |
| (2) 療育手帳 | 10 |
| (3) 精神障害者保健福祉手帳 | 11 |
| 2. 障害福祉サービス等の利用状況 | 13 |
| (1) 訪問系サービス | 13 |
| (2) 日中活動系サービス | 14 |
| (3) 居住系サービス | 14 |
| (4) 相談支援 | 15 |
| (5) 障害児通所支援 | 15 |
| (6) 地域生活支援事業 | 16 |
| 3. 補装具 | 17 |
| (1) 購入件数の推移（補装具の種類） | 17 |
| (2) 修理件数の推移 | 17 |
| 4. 手当・助成等 | 18 |
| (1) 自立支援医療 | 18 |
| (2) 特別障害者手当等支給件数の推移 | 19 |
| (3) 重度心身障害者医療費助成件数 | 19 |
| (4) 心身障害者扶養共済制度加入状況、支給状況 | 20 |
| 5. 相談等 | 21 |
| (1) 相談支援事業 | 21 |
| (2) 「支援室 ゆい」の状況 | 21 |
| (3) 障害者虐待防止センター | 21 |

| | |
|-----------------------------|----|
| 6. アンケート調査結果から見る現状と課題 | 22 |
| (1) 調査の目的 | 22 |
| (2) 実施主体 | 22 |
| (3) 調査対象者、抽出方法 | 22 |
| (4) 配布方法 | 22 |
| (5) 調査期間 | 22 |
| (6) 回収状況 | 22 |
| (7) 調査票の回答者 | 23 |
| (8) 調査から見る現状や課題の整理 | 24 |

■ 第3章 前計画の実施状況の点検 ■

| | |
|------------------------------|----|
| 1. 取り組みの評価 | 33 |
| 2. 取り組み状況と課題の把握 | 38 |
| 点検 1. 啓発広報とボランティア活動の推進 | 38 |
| 点検 2. 健康保健、療育支援等の充実 | 40 |
| 点検 3. 地域生活の支援の充実 | 43 |
| 点検 4. 相談体制、情報提供の充実 | 48 |
| 点検 5. 保育・教育環境等の充実 | 49 |
| 点検 6. 就労支援の推進 | 52 |
| 点検 7. 各種活動の推進 | 53 |
| 点検 8. 生活環境の整備充実 | 54 |

■ 第4章 計画の基本的な考え方（障がい者計画） ■

| | |
|---------------------|----|
| 1. 基本理念と計画の視点 | 59 |
| (1) 基本理念 | 59 |
| (2) 計画の視点 | 59 |
| 2. 基本目標 | 60 |
| 3. 施策の体系 | 61 |

■ 第5章 施策の展開（障がい者計画） ■

| | |
|-------------------------------------|----|
| 1. 障がいの理解と差別の解消、権利擁護、虐待の防止 | 63 |
| (1) 障がいの理解・啓発活動の推進 | 63 |
| (2) 権利擁護の推進 | 64 |
| 2. 健康保健、療育支援等の充実 | 65 |
| (1) 障がいの早期発見と早期療育及び障がい児の支援の充実 | 65 |
| (2) 障がいの要因となる疾病の予防 | 66 |
| (3) 精神障がい者の早期退院と地域移行、社会的入院の解消 | 66 |
| 3. 自立した生活の支援・意思決定支援の推進 | 67 |
| (1) 本人の決定を尊重する意思決定支援の実施 | 67 |

| | |
|-----------------------------------|-----------|
| (2)相談体制、相談窓口の充実 | 67 |
| (3)情報提供の充実 | 67 |
| (4)障がい者の生活支援の推進 | 68 |
| (5)地域生活支援事業等の推進 | 69 |
| (6)障がい児への支援の推進 | 69 |
| (7)地域生活への移行・定着の支援 | 69 |
| (8)医療給付、助成等による経済的支援の充実 | 70 |
| (9)補装具及び日常生活用具の給付 | 70 |
| (10)ボランティア活動の推進 | 71 |
| 4. 保育・教育環境等の充実 | 72 |
| (1)障がい児保育等の充実（特別支援保育） | 72 |
| (2)特別支援教育の充実 | 73 |
| (3)誰もが可能な限り共に教育を受けられる仕組みの整備 | 73 |
| (4)障がい児の居場所づくり | 74 |
| 5. 就労支援の推進 | 75 |
| (1)雇用、就労支援策の拡充 | 75 |
| (2)多様な就業機会の確保 | 76 |
| 6. 各種活動の推進 | 77 |
| (1)障がい者団体等への活動支援 | 77 |
| (2)スポーツ活動、レクリエーション活動の推進 | 77 |
| (3)文化活動の推進 | 78 |
| 7. 安全・安心な生活環境づくり | 79 |
| (1)生活の場の確保 | 79 |
| (2)災害時の支援対策の充実 | 79 |
| (3)感染症予防対策の推進 | 80 |
| (4)地域の支え合いによる支援の推進 | 80 |

■ 第6章 第6期障がい福祉計画 ■

| | |
|----------------------------------|-----------|
| 1. 成果目標 | 81 |
| (1)福祉施設の入所者の地域生活への移行 | 81 |
| (2)精神障害にも対応した地域包括ケアシステムの構築 | 82 |
| (3)地域生活支援拠点等が有する機能の充実 | 82 |
| (4)福祉施設から一般就労への移行等 | 83 |
| (5)相談支援体制の充実・強化等 | 84 |
| (6)障害福祉サービスの質を向上させるための取組 | 85 |
| 2. 第6期のサービス別見込量 | 86 |
| (1)自立支援給付サービス | 86 |
| (2)地域生活支援事業（市町村事業） | 108 |
| (3)地域生活支援促進事業（市町村事業） | 130 |

■ 第7章 第2期障がい児福祉計画 ■

| | |
|--------------------------------------------|-----|
| 1. 成果目標 | 137 |
| (1)障がい児福祉計画に係る障がい児の子ども・子育て支援等の提供体制の整備..... | 137 |
| (2)障がい児支援の提供体制の整備等 | 138 |
| 2. 第2期のサービス別見込量 | 140 |
| (1)障害児通所支援 | 140 |
| (2)障害児通所支援等のサービス見込量確保のための方策 | 146 |

■ 第8章 計画の推進体制 ■

| | |
|-----------------------------------|-----|
| 1. 計画の推進体制 | 147 |
| (1)庁内体制 | 147 |
| (2)関係機関との連携強化 | 147 |
| (3)宮古島市地域自立支援協議会 | 147 |
| 2. 人材の確保・質の向上 | 148 |
| 3. 計画の広報等 | 148 |
| 4. 計画の進行管理（PDCAサイクルによる進行管理） | 148 |

■ 資料編 ■

| | |
|------------------------------|-----|
| 資料1：障害福祉サービスの内容 | 149 |
| 資料2：宮古島市障害者施策推進協議会委員名簿 | 152 |
| 資料3：宮古島市障害者施策推進協議会規則 | 153 |
| 資料4：計画策定の経過 | 155 |